

中2

数学

きほん

名前 \_\_\_\_\_

## 式による説明

\_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

れい

偶数  $2n$ 、奇数  $2n + 1$ 、3の倍数  $3n$ 、2けたの自然数  $10a + b$  … 整数を文字の式で表す。

$3n + 3 = 3(n + 1) \rightarrow n + 1$  は整数だから、 $3(n + 1)$  は3の倍数 …  $3 \times (\text{整数})$  の形にする。

## 1 数を文字の式で表す

次の数を、文字を使った式で表しなさい。

- ☐ (1) 整数  $n$  の次の整数
- ☐ (2) 十の位の数が  $a$ 、一の位の数が  $b$  の2けたの自然数の、十の位の数と一の位の数を入れかえた数
- ☐ (3) 連続する3つの整数のうち、もっとも小さい数が  $n$  のときの、もっとも大きい数

## 2 説明を完成させる

次の説明の □ にあてはまる式やことばを答えなさい。

- ☐ (1) 偶数と偶数の和は、偶数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕 $m, n$  を整数とすると、1つの偶数は  $\text{ア}$  □、もう1つの偶数は  $\text{イ}$  □ と表される。

それらの和は、 $(\text{ア}$  □) + ( $\text{イ}$  □) =  $\text{ウ}$  □ =  $2(m + n)$

$m + n$  は整数だから、 $2(m + n)$  は 偶数 である。

- ☐ (2) 連続する2つの奇数の和は、4の倍数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕 $n$  を整数とすると、連続する2つの奇数は、 $2n - 1$ ,  $\text{ア}$  □ と表される。

それらの和は、 $(2n - 1) + (\text{ア}$  □) =  $\text{イ}$  □ =  $4 \times n$

$n$  は整数だから、 $\text{イ}$  □ は  $\text{ウ}$  □ である。

できた □ / 5問

